

Title	言語文化研究科修士学位論文題目
Author(s)	
Citation	大阪大学言語文化学. 14 p.224-p.226
Issue Date	2005-03-31
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/77919
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

言語文化研究科修士学位論文題目

以下は、平成 16 年度の大阪大学大学院言語文化研究科博士前期課程修了者の氏名および修士論文の題目である。

相場美紀子

イメージスキーマを用いた“像”の多義性にかんする一考察

池谷 太一

韓日機械翻訳の翻訳精度向上を目指した文末表現研究

－韓国語の終結語尾「-ji」の訳し分けに関して－

石川 弓子

Syntactic Analysis of Intransitive Resultatives:

Null DP Complement and the Maximization Principle

井本 祥隆

Stories about Clever Animals:

Poe's Warning about Abolitionism

垣見 祥子

日本人英語学習者による不変化詞の意味理解

－out と up を中心に－

高阪香津美

在日ブラジル人児童・生徒のコミュニケーション能力

－ポルトガル語と日本語の両側面から－

新庄あいみ

地域のボランティア日本語教室にみる共生化

－相互行為の観点からの分析－

杉本 良子

グリム童話翻訳にみる子ども観の変遷

－明治期より昭和戦前期まで－

玉井 賢治

レスター市におけるバイリンガリズムの実態

辻岡 圭子

Helping Learners Develop Self-Access for Specialized English:

Syllabi for Enhancing Their Language Awareness through CDA

中尾 かおり

アクセントに関わる促音の音響的特徴

中谷 潤子

インドネシア華人のコードスイッチングとコード選択

ー談話における相互作用からー

藤村 あい

イギリスにおけるカリブ系移民のアイデンティティの行方

ーノットティングヒル・カーニヴァルの変遷を通してー

前村 奈央佳

異言語集団間のコミュニケーションにおける外集団への態度研究

ーフィールド調査およびシミュレーション・ゲーミングを用いた実験による検討ー

村上 八重子

ラフィク・シャミの作品にあらわれる3つの移動

村田 和世

タイトルからの予測

ー英語によるメッセージを「読む」ための準備としてー

森本 理絵

「アドバイス行為」にみるポライトネス

ー学生の進路相談場面においてー

安井 章子

日本の都市イベントにおけるドイツイメージ

ー観光の視点からー

山下 弥生

The Role of Black Religious Leaders in a Time of Crisis:

Philadelphia's Yellow Fever Epidemic, 1793

李 姪炫

方定煥の児童文学における翻訳童話をめぐって

ー『オリニ』誌と『サランエソソムル（愛の贈り物）』を中心にー

鄭 鳳香

中国語の“倒”の多義性をめぐって

楊 虹

オノマトペに関する日中対照研究

－マンガにおけるオノマトペの翻訳実態を中心に－

林 盈萱

台湾人日本語学習者における「～ナル」の習得

－使用状況と影響要因に注目して－

大澤 聡

1930年代の＜近代の超克＞論

－船山信一の「協同主義」哲学－

高野 直人

テレビ討論番組における「在日外国人」と「帰国子女」というカテゴリー

化の諸相について

中崎 倫子

現代日本語のレル・ラレル文の分析

－受身文を中心に－

手科 美保

台湾南部における言語事情

－言語使用と言語態度の関係に注目して－